



かがやき

下条中学校だより
令和7年12月4日

「探究心に富み しなやかで たくましい生徒の育成」

人権週間について

校長 樋口 重正

1948（昭和23）年12月10日に開かれた国際連合の総会で「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」はやがて各国の憲法や法律に取り入れられるなど、世界中に影響を及ぼすようになりました。これにちなんで12月10日を「人権デー」と定め、その日には各国で人権の啓発活動を行うようになっています。日本においては1949（昭和24）年以降、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と呼んで、全国的に人権啓発活動を行っています。人権についての詳しい学習は、3年生の社会（公民的分野）の時間に行いますが、人権を説明するときに使われる表現として「誰もが生まれながらにもっている、尊重されるべき権利」という言い方があります。その人権が侵害される場面について考えるときに、いじめが子どもたちにとって最も身近な問題になると思います。

人権週間初日の今日（12月4日）、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施し、生徒にとって最も身近な人権問題であるいじめについて考えを深めました。これを機会に人権について、日常生活で常に意識していくようになってほしいと願っています。なお、「いじめ見逃しゼロスクール集会」の様子については、次回の学校だより（12月24日発行予定）でお伝えいたします。

新潟県中学校駅伝競走大会

11月7日（金）、第35回新潟県中学校駅伝競走大会が、新発田市五十公野公園陸上競技場及び五十公野公園・升鴻周回コースで開催されました。中越大会終了から約1か月の間、選手一人一人が自分の走りを調整しながらチームとしての力を高めきました。慣れないコースではありましたが、これまでの練習の成果を発揮し、男子は10位、女子は18位となりました。特設の駅伝部として発足してから数か月、駅伝部の皆さん、お疲れさまでした。また、中越大会でも県大会でも、応援していただきました保護者や地域の皆様、誠にありがとうございました。



生徒会役員選挙

11月28日（金）、生徒会役員選挙の立会演説会と投開票を行いました。会長1名と副会長2名（男女各1名）を決める選挙ですが、今回は立候補者数の関係からいざれも信任投票で行うことになりました。どの候補者も、今年度の生徒会活動を振り返って、成果があったことを継承しながらより発展させるにはどうしたらよいか、課題を解決してよりすばらしい生徒会にするにはどうしたらよいかなど、一生懸命に考えて演説していました。演説後、候補者の公約等に関する質疑が盛んに行われ、生徒会活動への全校生徒の意識の高さを感じられました。開票の結果、来年度の会長と副会長に決定したのは次の3名の皆さんです。



令和8年度向ヶ原生徒会 会長：S. M 副会長：K. K. M. R

12月の主な予定

6(土)	数学検定	21(日)	家読の日
7(日)	県アンサンブルコンテスト	22(月)	生徒会専門委員会
8(月)	人権教育強調週間（～10日）	23(火)	学習の確認テスト
12(金)	3年生性に関する指導	24(水)	2学期終業式
16(火)	保護者面談（～18日）		